令　和　5　年　度

士 別 市 議 会 概 要

士別市議会事務局

士　別　市　民　憲　章

わたくしたちは、天塩川の源流にはぐくまれた士別市民です。

屯田の開拓精神をうけつぎ、人と大地が躍動するすこやかなまちをつくるため、この憲章を掲げ実践に努めます。

１．自然を愛し　美しいまちをつくります

１．人を愛し　心豊かな文化のまちをつくります

１．しごとを愛し　活気みなぎるまちをつくります

１．スポーツを愛し　元気なまちをつくります

１．夢を語り　未来に広がる明るいまちをつくります

（平成17年10月14日制定）

士　別　市　章

グリーンの「大きな楕円」は大地を意味し、合併した士別市と朝日町を表わします。ブルーの「Ｓ」は士別市の英頭文字であり、また、天塩川の流れであり、赤い「小さな楕円」との組み合わせで駆ける人を表わします。それは大地と共に躍動し、自然の中にすなおに溶け込む士別市の姿を表現しています。

士　別　市　の　概　要

沿　革

「しべつ」という語源は、アイヌ語の「シュペツ」から転訛したもので大いなる川を意味しており、母なる天塩川が本市発展の源であったことを示しています。

本市は、明治32年７月１日に北海道最後の屯田兵100戸が名越源五郎中隊長を先頭に剣淵から入植したのが開基とされており、屯田兵によって開拓されたまちです。

村が設置された当初は、増毛支庁の管轄で天塩村戸長役場に属していましたが、後に上川支庁へ移され、明治35年９月剣淵から独立し士別村戸長役場が置かれました。士別村はその後、大正2年に上士別を分村し、大正４年１級町村制を施行し士別町となりました。

上士別村は、昭和24年に朝日村を分村、温根別村は昭和２年剣淵村から、多寄村は昭和13年風連村からそれぞれ分村独立しました。

昭和28年町村合併促進法が施行されたのを機会に、近隣４町村（士別町・上士別村・多寄村・温根別村）が大同団結し、合併して昭和29年７月１日市制を施行し士別市となりました。

平成17年９月１日には、士別市と朝日町が合併し、新生士別市として新たな歴史をスタートさせました。

地　勢

本市は、北海道北部の中央に位置し、道立自然公園「天塩岳」をはじめとする山々や北海道第２の大河「天塩川」の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。

本市には、ＪＲ宗谷本線や北海道縦貫自動車道をはじめ、国道や主要道道が接続するなど、交通網は良好な条件にあり、北海道の中心都市である札幌市までは、車で約２時間半、ＪＲでは約２時間でアクセスできます。

本市の市域は、東西に58km、南北に42kmに広がりを持ち、行政面積は1,119.22平方キロメートルを有しています。そのうち約70％は山林です。

気候は、四季の変化がはっきりとした内陸性気候で、５月から９月上旬までは比較的高温多照に恵まれますが、気温の日較差や年較差が大きく、また、11月中旬頃から降り始める雪は、平地でも１ｍ、山間部では２ｍを超えるなど、積雪寒冷な豪雪地帯でもあります。

市　勢

(1)　人口（令和５年３月末日現在）

人　　口			世　帯　数
総　数	男	女	
17,133人	8,178人	8,955人	8,960戸

(2)　地目別面積（令和５年１月１日現在）

区分	総数	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
面積（k㎡）	1,119.22	100.01	64.43	10.32	780.17	28.47	36.95	98.87
割合（%）	100.00	8.94	5.76	0.92	69.71	2.54	3.30	8.83

(3)　産業別就業人口（令和２年国勢調査）

区　分	第１次産業	第２次産業	第３次産業	分類不能	合　計
人　数	1,481人	1,525人	5,454人	350人	8,810人
構成比	16.8%	17.3%	61.9%	4.0%	100.0%

(4) 市の木・市の花

市の木　　ナナカマド、アカエゾマツ
市の花　　コスモス、エゾノリュウキンカ、エゾムラサキツツジ

(5) 都市提携

姉妹都市　　オーストラリア ゴールバーン・マルワリー市
友好都市　　愛知県みよし市

(6) 都市宣言

・交通安全都市宣言（平成17年10月）
・健康・スポーツ都市宣言（平成17年10月）
・非核平和都市宣言（平成17年10月）
・暴力追放・防犯都市宣言（平成17年10月）

議　会　の　状　況

【士別市議会基本条例　前文】

選挙で選ばれた議員で構成される議会は、市民の意思を市政に反映し、地方自治法に定める住民福祉の増進を実現する責務を負っています。

また、地方分権の進展に伴い地方自治体での自己決定や自己責任がより一層拡大されるため、議会は二元代表制の特性を生かし、これまでの市長等の執行機関への監視や評価に加え、政策形成や立案能力の向上を図り、自治を担う意思決定機関として、その役割はますます重要になります。

議会は、広く市民の声を受け止め、説明責任を果たすことにより市民の信頼を高め、議員においても、不断の研さんを重ね、市民の負託にこたえなければなりません。このため士別市議会では、議会活動への市民参加の推進、議員間の自由かったつな議論の尊重、徹底した情報公開などにより、わかりやすく開かれた議会運営を目指すとともに、議員の資質向上に努めます。

（平成24年４月１日施行）

１．議員の構成

(1)　議　員　数（令和５年６月９日現在）

条例定数	現　員　数
15人	14人

(2)　任　　期

現議員の任期	令和４年５月１日～令和８年４月30日
正副議長の任期	４年
常任委員の任期	２年（委員会条例により）

(3)　年齢別議員数（令和５年６月９日現在）

30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　　計
２人	２人	１人	６人	３人	14人

最低年齢　32歳　・　最高年齢　72歳　・　平均年齢　58.1歳

(4)　党派別議員数（選挙広報による）

立憲民主党	公　明　党	日本共産党	無　所　属	合　　計
２人	１人	１人	10人	14人

(5)　会派別議員数

会派名	人員	会派名	人員
高　志　会	２人	公生クラブ	３人
新生クラブ	３人	日本共産党	１人
民政クラブ	３人	無　会　派	２人

※正副議長は会派に所属しない

２．議会の構成

(1)　議会の構成

- 議　会
  - 常任委員会
    - 総務産業常任委員会
    - 文教厚生常任委員会
    - 予算決算常任委員会
  - 議会運営委員会
  - 特別委員会
    - 議会改革検討特別委員会
      →議会改革検討特別委員会小委員会
    - 議会広報特別委員会
  - その他
    - 全員協議会
    - 会派代表者会議
    - 正副常任委員長会議

(2)　常任委員会

委員会名	定数	所　管　事　項
総務産業	７名	総務部、経済部、建設環境部、会計管理局、農業委員会、選挙管理委員会･公平委員会及び監査委員の各所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
文教厚生	７名	市民部、健康福祉部、教育委員会、市立病院及び診療所の各所管に属する事項
予算決算	13名	予算または決算と関連する事項、基金の設置など予算の根幹に関わる事項、手数料条例などの歳入予算を伴う事項

(3)　議会運営委員会

定　数	任期	設　　置　　根　　拠
８人以内	２年	士別市議会委員会条例第４条による

(4)　特別委員会

委員会名	設置年月日	構　成	設　　置　　目　　的
議会改革検討	令和４年５月16日	全議員	議会改革を積極的に推進するため
議会広報	令和４年５月16日	７名	議会広報紙を発行するため

(5)　その他

名称	協議事項	構成
全員協議会	議案の審査又は議会の運営に関する事項	全議員
会派代表者会議	会派間の意見調整その他議会運営上必要な事項	議長及び副議長並びに会派代表者
正副常任委員長会議	常任委員会間の意見調整その他議会運営上必要な事項	議長及び副議長並びに常任委員長及び副常任委員長

３．議会の活動状況（令和４年１月から令和４年12月）

(1)　議会開催状況

会　議　名	会　　期	会期	会議日数	質問人数
第１回定例会	２月22日～３月18日	25日間	５日	13人
第２回定例会	６月３日～６月17日	15日間	５日	12人
第３回定例会	９月２日～９月16日	15日間	４日	10人
第４回定例会	11月30日～12月16日	17日間	４日	９人
第１回臨時会	５月16日	１日間	１日	
第２回臨時会	11月１日	１日間	１日	
合　計		74日間	20日	44人

(2)　委員会等の開催状況

会議名		開催日数	付託案件				
			条例	予算	決算	その他	合計
常任	総務産業	7	1	－	－	－	1
	文教厚生	2	－	－	－	－	－
	予算決算	6	10	8	8	1	27
小　計		15	11	8	8	1	28
特別	議会広報	8	－	－	－	－	－
	議会改革	2	－	－	－	－	－
小　計		10	－	－	－	－	－
議会運営委員会		13	－	－	－	－	－
全員協議会		4	－	－	－	－	－
会派代表者会議		12	－	－	－	－	－
小　計		29	－	－	－	－	－
合　計		54	11	8	8	1	28

(3)　市長提出付議事件数

区　　分		件数
種類別	条　　例	40
	予　　算	43
	決　　算	8
	専決処分案件	1
	そ の 他	14
	計	106

(4)　議員提出付議事件数

区　　分		件数
種類別	条　　例	1
	規　　則	0
	意見書・決議	13
	議員派遣	1
	そ の 他	11
	計	26

(5)　市民参加及び市民との連携（令和４年度実績）

会議名	開催数	開催目的
意見交換会	1 （５会場）	市民への説明責任を果たし、政策提言に市民の意見を反映させる場として開催
懇談会	1	委員会の活性化を図るため、市民団体等からの要請又は委員会の調査事項として開催

４．報酬及び費用弁償

(1)　議員の議員報酬

区　分	月　　額	期末手当	
		６月	12月
議　長	380,000円（361,000円※）	2.15ヵ月 （2.075ヵ月※）	2.15ヵ月 （2.075ヵ月※）
副議長	334,000円（317,000円※）		
議　員	310,000円（295,000円※）		

※令和３年４月１日から令和６年３月31日までの特例

(2)　特別職の給与

区　分	給料月額	期末手当	
		６月	12月
市　長	836,000円（670,000円※）	2.15ヵ月 （2.075ヵ月※）	2.15ヵ月 （2.075ヵ月※）
副市長	680,000円（580,000円※）		
教育長	589,000円（534,000円※）		

※令和３年４月１日から令和６年３月31日までの特例

(3)　旅　　費

区　分	日　　当	宿泊料	食卓料
道　外	2,200円	13,000円	4,500円
道　内	①　名寄市、和寒町、剣淵町 支給しない ②　旭川市、美深町、下川町、幌加内町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東川町、東神楽町　1,500円 ③　上記以外の地域 2,200円	11,000円	4,500円

５．議会事務局の構成

(1)　職員数

定　数　　４人　・　現員数　　４人

(2)　機　構

局　長 ― 課　長 ― 主　査 ― 担　当

６．令和５年度議会関係予算

（単位：千円・％）

	令和５年度	構成比	令和４年度	増減額	増減率
報酬	54,156	53.7	54,746	△ 590	△ 1.1
職員手当等	18,729	18.6	18,729	0	0.0
共済費	17,205	17.0	19,928	△ 2,723	△ 13.7
報償費	100	0.1	131	△ 31	△ 23.7
旅費	2,022	2.0	1,993	29	1.5
交際費	600	0.6	600	0	0.0
需用費	4,290	4.3	3,624	666	18.4
役務費	2,146	2.1	2,199	△ 53	△ 2.4
委託料	819	0.8	872	△ 53	△ 6.1
使用料及び賃借料	265	0.3	355	△ 90	△ 25.4
備品購入費	0	0.0	0	0	皆減
負担金補助及び交付金	599	0.6	599	0	0.0
合計	100,931	100.1	103,776	△ 2,845	△ 2.7
一般会計に占める割合	0.6%		0.6%		

※　関係職員費　33,857千円　［別款（職員費）計上］

７．令和５年度各会計予算規模

（単位：千円・％）

会計名		令和５年度	令和４年度	増減	増減率
一般会計　①		15,996,899	16,597,112	△ 600,213	△ 3.6
特別会計	国民健康保険事業特別会計	2,194,278	2,345,893	△ 151,615	△ 6.5
	後期高齢者医療特別会計	385,659	369,456	16,203	4.4
	介護保険事業特別会計	2,392,250	2,371,881	20,369	0.9
	公共下水道事業特別会計	1,247,891	1,210,721	37,170	3.1
	農業集落排水事業特別会計	255,687	245,105	10,582	4.3
	小計　②	6,475,765	6,543,056	△ 67,291	△ 1.0
計　①＋②＝③		22,472,664	23,140,168	△ 667,504	△ 2.9
企業会計	水道事業会計	1,077,278	1,058,841	18,437	1.7
	病院事業会計	3,876,666	4,279,374	△ 402,708	△ 9.4
	小計　④	4,953,944	5,338,215	△ 384,271	△ 7.2
合計　③＋④		27,426,608	28,478,383	△ 1,051,775	△ 3.7

８．令和５年度士別市一般会計予算

【　歳　　入　】　（単位：千円・％）

款	令和５年度予算額	構成比	令和４年度予算額	増減額	増減率
市税	2,239,200	14.0	2,238,658	542	0.0
地方譲与税	262,900	1.6	262,200	700	0.3
利子割交付金	1,000	0.0	1,000	0	0.0
配当割交付金	8,000	0.1	4,500	3,500	77.8
株式等譲渡所得割交付金	3,000	0.0	3,000	0	0.0
法人事業税交付金	40,000	0.2	30,000	10,000	33.3
地方消費税交付金	545,000	3.4	490,000	55,000	11.2
ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	1,000	0	0.0
環境性能割交付金	21,000	0.1	19,000	2,000	10.5
地方特例交付金	7,500	0.1	7,500	0	0.0
地方交付税	8,118,395	50.8	7,879,253	239,142	3.0
交通安全対策特別交付金	2,500	0.0	2,500	0	0.0
分担金及び負担金	88,716	0.6	106,169	△ 17,453	△ 16.4
使用料及び手数料	414,148	2.6	427,955	△ 13,807	△ 3.2
国庫支出金	1,066,324	6.7	1,048,309	18,015	1.7
道支出金	1,087,560	6.8	1,171,022	△ 83,462	△ 7.1
財産収入	48,439	0.3	43,251	5,188	12.0
寄附金	56,731	0.4	64,101	△ 7,370	△ 11.5
繰入金	215,047	1.3	358,880	△ 143,833	△ 40.1
繰越金	1	0.0	1	0	0.0
諸収入	659,938	4.1	684,413	△ 24,475	△ 3.6
市債	1,110,500	6.9	1,754,400	△ 643,900	△ 36.7
歳入合計	15,996,899	100.0	16,597,112	△ 600,213	△ 3.6

【　歳　　出　】　（単位：千円・％）

款	令和５年度予算額	構成比	令和４年度予算額	増減額	増減率
議会費	100,931	0.6	103,776	△ 2,845	△ 2.7
総務費	749,367	4.7	778,199	△ 28,832	△ 3.7
民生費	3,491,458	21.8	3,478,184	13,274	0.4
衛生費	1,858,620	11.5	1,754,467	104,153	5.9
労働費	30,325	0.2	29,774	551	1.9
農林水産業費	1,224,611	7.7	2,055,364	△ 830,753	△ 40.4
商工費	475,376	3.0	441,263	34,113	7.7
土木費	1,122,929	7.0	932,494	190,435	20.4
消防費	577,847	3.6	720,012	△ 142,165	△ 19.7
教育費	1,543,259	9.7	1,281,084	262,175	20.5
公債費	2,732,372	17.1	2,918,273	△ 185,901	△ 6.4
職員費	2,079,804	13.0	2,094,222	△ 14,418	△ 0.7
予備費	10,000	0.1	10,000	0	0.0
歳出合計	15,996,899	100.0	16,597,112	△ 600,213	△ 3.6

９．議員名簿（令和５年６月９日現在）

No.	氏　名	所属委員会						当選回数	会　派
		総務産業	文教厚生	予算決算	議会運営	議会改革	議会広報		
1	石川　陽介	○		○		○	副	1	新生クラブ
2	大西　　陽	○		○	○	○		3	高志会
3	奥山かおり		○	○	○	○	正	2	民政クラブ
4	加納由美子		○	○		○	○	1	高志会
5	喜多　武彦		○	正		正	○	3	新生クラブ
6	佐藤　　正	副		副	○	○	○	2	日本共産党
7	真保　　誠	正		○	○	○		2	新生クラブ
8	十河　剛志	○				○		4	民政クラブ
9	谷　　守		○	○	正	副		3	公生クラブ
10	中山　義隆		副	○	○	○		2	公生クラブ
11	西川　　剛		正	○	副	○	○	2	民政クラブ
12	湊　　祐介	○		○		○	○	1	公生クラブ
13	村上　緑一		○	○		○		3	無会派（副議長）
14	山居　忠彰							5（7）	無会派（議長）

※正：委員長　副：副委員長　○：委員

※当選回数（　）内は旧市町からの通算当選回数